



月刊ふじ

12月号

《今月の表紙》

高校2年 本間 未莉さん

今号の内容

【特集】

「クリスマスイラストレーション」

美術「中2 私の世界」

【連載】

67 回生 飯田花織「関西通信」

クリスマスイラストレーション

本校を志望する小学生の皆さんに、毎年クリスマスカードをお送りしています。今年が生徒が描いたたくさんさんのイラストレーションの中から迷って迷って決めました。

これらは主に美術部のメンバーが描いたもので、クリスマスを待つこの時期に、校内の渡り廊下に並べて飾られています。その中からいくつかを紹介します。



高1 Oさんの作品



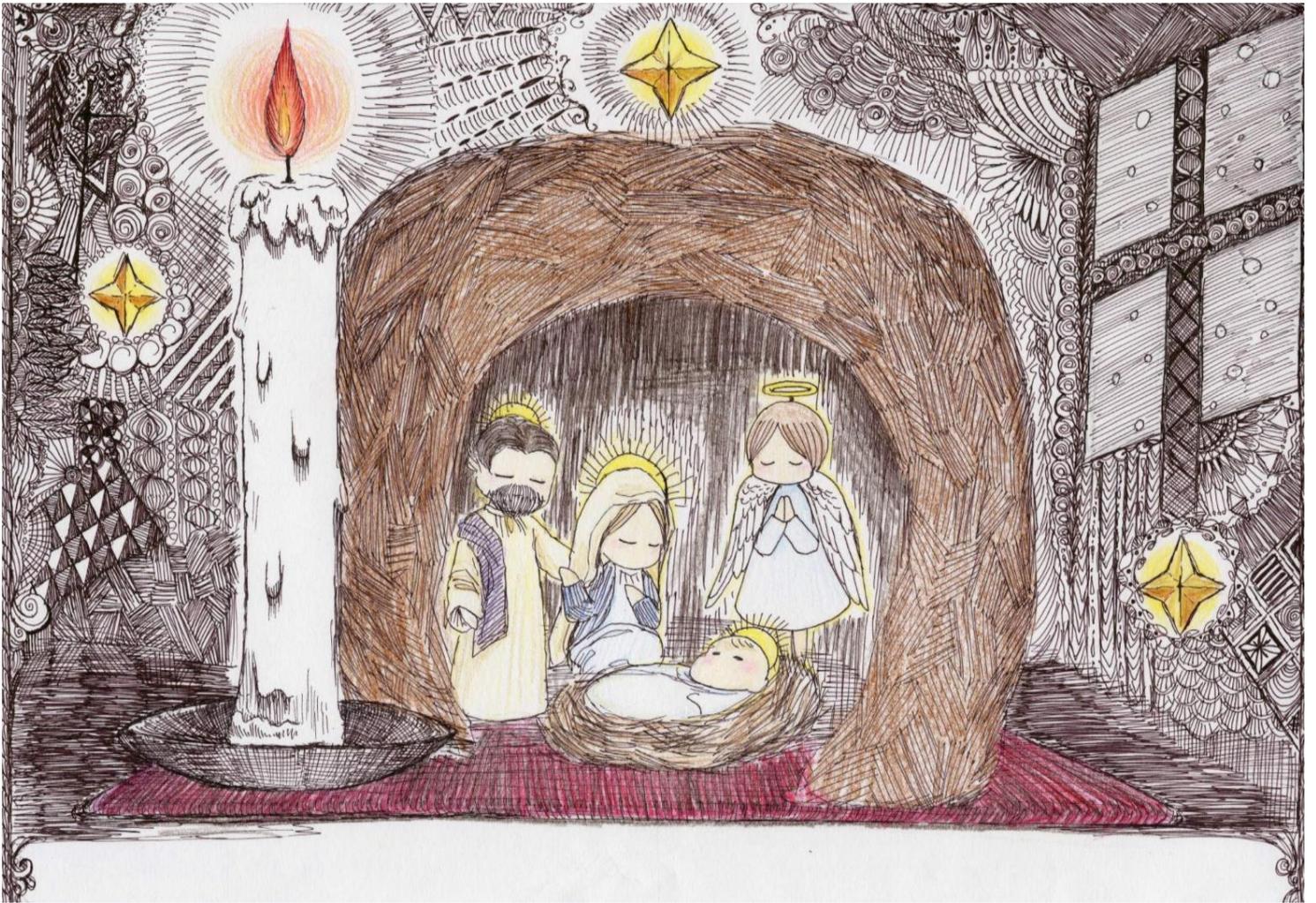
高1 Mさんの作品



中1 Tさんの作品



高2 Hさんの作品



高2 Mさんの作品



中2 Nさんの作品



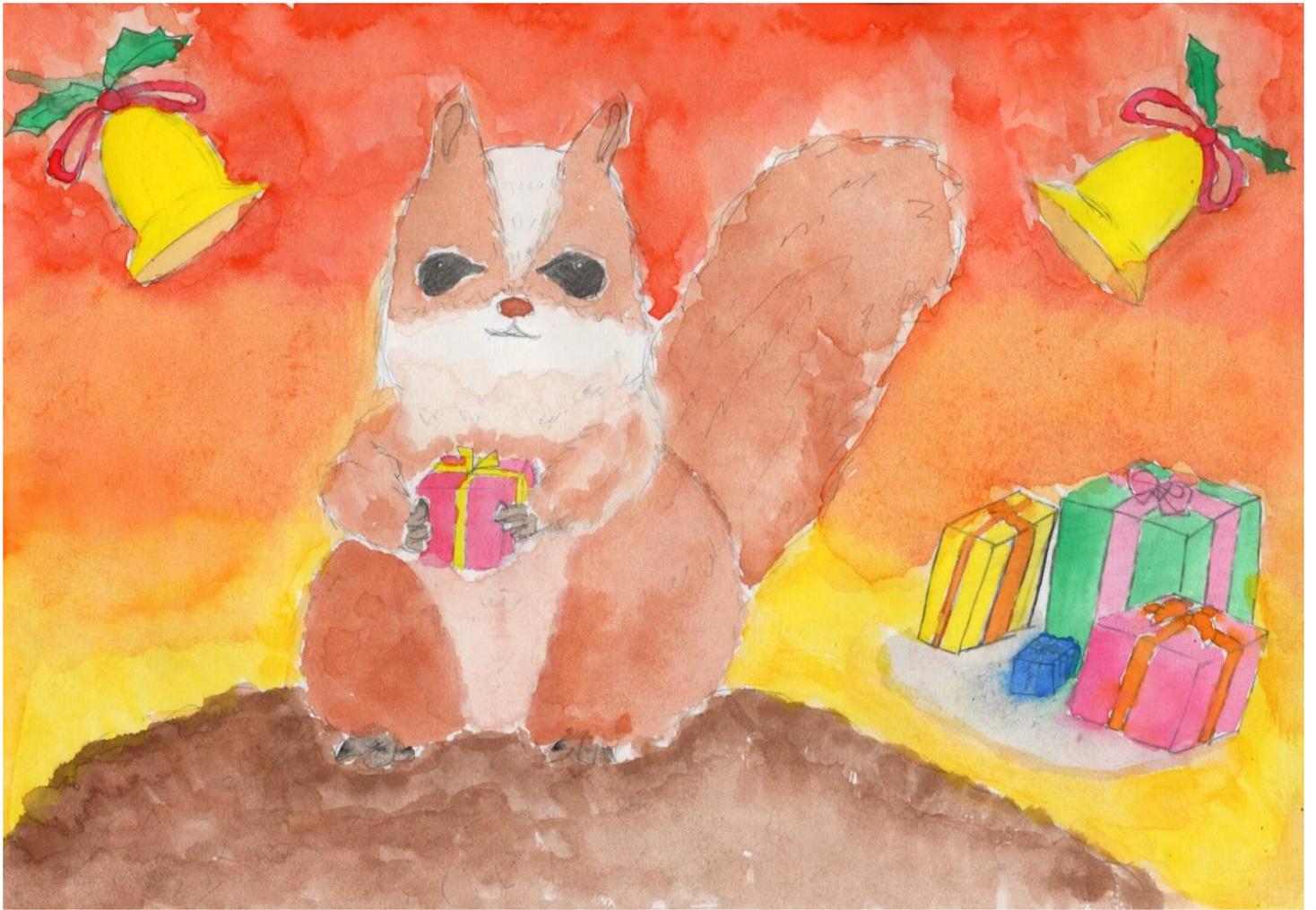
高1 Sさんの作品



中 1 S さんの作品



高2 Kさんの作品



中1 Mさんの作品



高2 Nさんの作品



高2 Aさんの作品



高2 Hさんの作品

今年のカードは
こちら！

素敵なクリスマスを
お迎えください。



「中2 私の世界」

《私》って何だろう……。

自分自身を知ること、美術の授業の大切なテーマです。そして自画像は絵画表現の中の永遠のテーマでもあります。

この課題では、自分の顔と、自分を構成するものをフレームの中に詰め込みました。趣味、勉強、部活、好きなもの、おしゃれ、夢、悩み……。青春真つただ中の《私》の世界をご覧ください。



『私の好きなこと』

Iさんの作品



『NEON』

Tさんの作品



『私の脳内』
Tさんの作品



『好きなもの』
Sさんの作品



『flower garden』

Hさんの作品



『私の宝物』
Tさんの作品



『自由な私』
Aさんの作品



『大好きな夏』

Nさんの作品



『私の“かがやく”世界』

Tさんの作品



『空と私』
Tさんの作品



『好物』

〇さんの作品



『私の心の本』

Hさんの作品



『物語に囲まれて』

Sさんの作品

「関西通信」

同志社大学文学部文化史学科を卒業し、現在は大阪大学大学院の文学研究科で日本画の研究をしている、67回生・飯田花織さんの連載の最終回です。

紅葉からクリスマスシーズンにかけての風景や研究の様子を綴ります。大阪大学で迎えるクリスマスは、これまでとは少し違うようで…!?

研究室の見学演習で和歌山に行ってきました。

今回は撮影する時間がなかったので、これは2年前に和歌山城を訪れた時の写真です。紅葉シーズンでも混雑せず、とても静かで落ち着ける場所でした。



和歌山では、国宝の粉河寺縁起や近代の版画など様々な作品を実見できました。先生方や研究室の仲間と意見を交わしながら作品を観るたびに、新しい視点が生まれて自分の世界が広がるのを感じます。

いつか美術に携わる仕事に就けた時には、私も他の誰かに新たな美術鑑賞の視点を提示できればいいなと思います。



授業の一環で、京都に能を観に行ってきました。私が研究している近代日本画には能の謡曲を題材とした作品も多いので、ゼミの先生には「日本画やるなら能とか歌舞伎とか文楽とかな、ちゃんと観にいかなあかで～」と助言をいただいたこともあります。

客席から観る実際の能の動きには静かな鋭さがあり、これが静止画になって絵絹の中に留められていたのかと新鮮な感動がありました。



大阪でクリスマスシーズンの訪れを感じる場所
といえば、「うめはん」こと阪急百貨店梅田本店の地
下入り口と、御堂筋のイルミネーションです。大阪
の街はだんだんと華やいできましたが、悲しいこと
に大阪大学のキャンパスにはクリスマスの気配が
一切ありません。

クリスマスが近づくと毎年校内が厳かながらも
明るい雰囲気にも包まれる藤や同志社で 10 年間に過
ごした私にとって、イブの日もお構いなしに授業が
行われる阪大の授業予定表にはなかなかのカルチ
ャーショックを受けました。ショックですが、めげ
ずに研究に邁進します。



約半年間、関西通信を連載させていただきましたが、今月が最終回となります。大学生活って楽しそう、関西って面白そうと思ってくださった方がいらっしやればとても嬉しいです。

藤は東京の大学の推薦枠をたくさん持っていることもあり、道外の大学への進学を希望する人はまず東京を考えるとと思います。関西は少し実家から遠いかも？と思うかもしれませんが、新千歳空港から羽田空港までは約1時間40分、新千歳空港から伊丹空港までは約2時間と、実は感覚的な距離感は20分しか違いません。進路に悩む在校生の皆さん、ぜひ色々な進学先の可能性を探ってみてください。

(私は関西をお勧めしますが、もちろん沖縄でも海外でも、自分が楽しく勉強できそうだと思う場所ならどこへでも！)

それではみなさん、どうぞ良いクリスマスをお過ごしください。

お読みくださり、ありがとうございました！

